

(別紙4(2))

事業所名: グループハウスおよりの郷Ⅱ

目標達成計画

作成日: 令和5年2月17日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	36	共用トイレは来客者も使用する可能性があることから、入居者の氏名や尿取りパッドなどは他者が目にしないよう配慮することが望ましい。	入居者のプライバシーを守る。	カーテンを設置し、目隠しをする。	3ヶ月
2	35	必要時に持ち出す入居者の情報リストの保管場所が複数となっている為、有事の際に迅速に持ち出せるよう再検討することが望ましい。ハザードマップを職員だけでなく入居者や来客者も確認できるように掲示場所を工夫することが望ましい。	入居者情報リストの保管場所を1ヶ所にし、目立つ場所にハザードマップを掲示する。	・入居者情報リストを1つのファイルにまとめ、保管する。 ・ハザードマップを目立つ場所へ掲示する。	1ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。